

平成31年度当初予算(案)のポイント

林務部

- H31年度から導入される「新たな森林管理システム」を円滑に運用できるよう、広域的な連携体制の構築や、市町村の業務のサポート等に取り組みます。
- 森林の更なる魅力向上や県産材活用促進のため、枯損木等の伐採による観光地の景観対策や地域住民による里山整備、良質な県産材製品の安定的な供給体制構築等を進めます。
- 災害等から県民の生命・財産を守るため、災害に強い森林づくりや、松くい虫対策を推進します。

◎ 林業の生産性向上と次代を担う組織・人づくり

- ・ 適正な森林管理等を目的とした「新たな森林管理システム」の導入に向けた体制づくり
森林経営管理体制支援事業 (6,189万3千円)
- ・ 意欲と能力のある林業事業体の育成
持続的な林業経営の確立支援事業 (745万3千円)
- ・ 林業大学校をより魅力的な専門教育機関にする取組
長野県林業大学校グレードアップ推進事業 (102万6千円)
- ・ ICT技術を活用したスマート林業による効率化施業の推進
スマート林業構築普及事業 (1,813万5千円)

◎ 森林の魅力向上・県産材の利活用促進

- ・ 観光地の景観向上に向けた取組
観光地等魅力向上森林景観整備事業 (3,500万円)
- ・ 地域住民による里山の整備・利活用の促進
里山整備利用地域活動推進事業 (1,805万円)
- ・ 木材産業の競争力強化に向けた支援
木材産業成長産業化促進対策事業 (3億8,339万4千円)
- ・ 県内産木質バイオマス循環利用の促進
木質バイオマス循環利用普及促進対策事業 (800万円)

◎ 災害に強い森林づくりの推進

- ・ 山地災害の恐れのある危険箇所付近に近接した地域の保全や、荒廃森林の復旧
治山事業(公共・県単・直轄) (49億2,059万7千円)
- ・ 人工衛星画像を活用し、地すべり状況等の兆候把握や松くい虫被害拡大の予防・駆除を推進
森林の強靱化に向けた事前防災対策推進事業 (6,070万円)
松くい虫対策の見える化管理事業 (223万1千円)